

第132回 理事会議事録(平成20年度第7回)

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時：平成20年12月17日(水) 19:00～21:00
2. 場 所：神奈川県社会福祉会館 2階第2会議室(横浜市神奈川区沢渡4-2)
3. 出席理事：(副会長)野地 澄雄、山田 隆、佐藤 嘉彦
(専務理事)片 忠夫
(常務理事)三塚 康雄、木村 徳善
(理事)徳本 進、荻野 恭宏、金子 理人、国島 みどり、岡本 洋一、
清水 忠、百海 廷、岡田 良平、小池 光、斎藤 幸雄、
平賀 淳夫、吉岡 去私、大澤 康之
- 欠席理事：(会長)河野 洋平
(常務理事)菊地 富士夫、上田 英之、
(理事)安藤 努、吉野 大成
4. 出席監事：内海 雄三、木村 信吉
5. 議長選出：片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：岡本 洋一理事、平賀 淳人理事を指名
7. 書記：富川 貴幸 広報委員を指名
8. 議 事
- 開 会

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

斎藤理事より、下記の行事についての報告がなされ、了承された。

競技本部指定選手認定式

開催日；11月15日(土) 会場；社会福祉会館

参加者；ジュニア指定選手

アルペンジュニア合宿J1・体協選手強化事業

開催日；12月11日～14日

会場；北海道 札幌国際スキー場・中山峠スキー場

派遣役員；菊地富士夫、乾友浩、平賀淳人、坂田誠

参加選手；ジュニア14名、成年3名

相模原スキー協会富永様よりトランシーバー5台寄付の件

神奈川県スキー連盟あてに寄付したのであれば総務本部からの報告が妥当。総務本部にて資産管理の対象として管理し、年度末の報告にきちんと加えること。寄付していただいた旨のお礼状を出すこと。

(2) 審議事項

県総体行事について(平賀理事)

平賀理事より、県総体の「大会運営負担金」について、別紙のとおり文章にて協会へ発送する旨の提案がなされ、片専務から一部文章を修正して発送することで承認された。

次に、平賀理事より、県総体の大会資料には(株)VPM技術研究所の協賛広告を掲載する旨の提案がなされ、承認された。

競技本部備品購入について(20年度予算計上済)(斎藤理事)

斎藤理事より、パソコン1台購入する旨の提案がなされ、20年度予算計上済ではあるが、現状では予算執行が厳しいため保留とした。しかし、プリンター1台は、(専務理事事前承認後購入済)購入が承認された。

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

木村本部長及び各理事より下記行事についての報告があり、了承された。

オフトレーニング(木村本部長)

日程; 11月15日(土)~16日(日)

会場; 丸沼高原スキー場

役員; 教育本部専門委員2名(堀、園部)

参加者; 12名

スノーボード指導員養成講習会(理論)(小池理事)

日程; 11月16日(日)

会場; 川崎市教育文化会館(当初予定では市従会館だったが市従会館休館日のため変更)

役員; 木村本部長、小池理事、山本SB検定委員長、教育本部SB専門委員2名

参加者; 10名

指導者養成講習会(理論 第2回目)(岡田理事)

日程; 11月22日(土)

会場; 市従会館

役員; 三塚常務、木村本部長、清水理事、岡本理事、百海理事、岡田理事、専門委員15名

参加者; 108名

教育部会(木村本部長)

日程; 11月19日(火) 19:00~21:00

会場; 県連事務局

議題; 行事打合せ

出席; 木村本部長、清水理事、岡本理事、百海理事、小池理事

北海道行事(総務本部主催)(木村本部長)

日程; 12月9日(火)~14日(日)

会場; ルスツリゾート、札幌国際スキー場、朝里川温泉スキー場

役員; 山田副会長、佐藤副会長、三塚常務、木村本部長、上田総務本部長、岡本理事、百海理事、

小池理事、教育本部専門委員13名

参加者; 228名(SAK201名、SAC28名)(11/27集計時点)

SAJデモンストレーター合宿(木村本部長)

日程; 11月24日(月)~26日(水)

会場; 長野県 熊の湯スキー場

出席; 佐藤拓也SAJデモンストレーター

SAJコーディネーションコース(木村本部長)

日程; 11月24日(月)~26日(水)

会場; 長野県 熊の湯スキー場

出席; 柳橋SAJ専門委員

全国スノーボード技術員研修会(小池理事)

日程; 11月26日(水)~27日(木)

会場; 長野県 軽井沢プリンススキー場

出席; 小池理事、岩森SB強化委員長、山本SB検定委員長、金子SAJ専門委員

南関東ブロック研修会(実技)(清水理事)

日程; 11月29日(土)~30日(日)

会場; 長野県 車山高原スキー場

出席; 野地副会長、木村本部長、清水理事、岡本理事、百海理事、岡田理事、ブロック技術員・

教育本部専門委員48名、柳橋SAJ専門委員、佐藤拓也SAJデモンストレータ

S A J 立会い責任者；S A J 平川教育本部長

全国パトロール技術員研修会（木村本部長）

日程；11月21日（金）～23日（日）

会場；長野県 高天ヶ原スキー場

出席；和田パトロール委員長、戸嶋専門委員、上杉専門委員

S A K スノーボード専門委員研修会（小池理事）

日程；11月21日（金）～23日（日）

会場；長野県 車山高原スキー場

出席；小池理事、山本S B 検定委員長、坂田S B 専門委員、小泉S B 専門委員、奥野S B 専門委員、御園S B 専門委員、圓岡S B 専門委員、鈴木東京都連S B 専門委員

今後の行事予定（木村本部長）

イ) スキー強化合宿

日程；12月20日（土）～23日（火）（岡本理事）

会場；北海道 カムイスキーリンクス

出席；岡本理事、堀強化委員長

参加者；18名

ロ) 車山 行事

日程；12月20日（土）～21日（日）（百海理事）

会場；長野県 車山高原スキー場

行事内容；スキー指導者研修会（164名）クリニック（249名）養成講習会（82名）

パトロール専門委員研修会、S B 指導者研修会（28名）S B 級別テストジャッジクリニック（8名）S B 指導者養成講習会（8名）[理論 12 / 9・実技]（3名）

（ ）内は参加予定人数

リフト3本を予定、都連とバッティングしないよう調整中（百海理事）

（2）審議事項

北海道行事外部講師派遣依頼について（事後承認）

木村本部長より、北海道行事の外部講師派遣依頼について、次のとおりの提案がなされ、承認された。

イ) 12月12日（金）札幌国際スキー場 谷垣和明ブロック、今野雅浩ブロック

ロ) 12月13日（土）朝里川温泉スキー場 中川喜直イグザミネーター、藤井デモ

ハ) 12月12日（金）～13日（土）朝里川温泉スキー場 福島美穂S A J スノーボードデモ
スノーボード行事外部講師派遣について

木村本部長より、スノーボードの外部講師派遣依頼について、下記のとおり提案がなされ、承認された。

イ) 12月20日 車山 S B 指導者研修会講師

平間和徳S A J スノーボードデモンストレーター（長野県）

井上直也S A J スノーボードデモンストレーター（長野県）

ロ) 12月21日 車山 S B 指導者研修会・クリニック講師

鈴木明東京都連スノーボード技術員

ハ) 1月24日 五竜 S B 指導者研修会講師

平間和徳S A J スノーボードデモンストレーター（長野県）

金寄愛弓S A J スノーボードデモンストレーター（埼玉県）

ニ) 1月31日 湯沢 S B 強化合宿

井上直也S A J スノーボードデモンストレーター（長野県）

千葉県・神奈川県スキー技術選手権大会役員（競技役員）について（組織委員会を除く）

木村本部長より、千葉県・神奈川県スキー技術選手権大会役員（競技役員）の提案がなされ、

承認された。

TD；木村SAK教育本部長

統括審判長；柳橋SAJ専門委員

競技係長；岡田SAJ専門委員

審判員；審判長 今後の勉強のため交代制とする。（千葉県同様）

柳橋SAJ専門委員、木村明子専門委員、中村浩人専門委員、

清水SAJ専門委員、堀祐樹専門委員、園部修専門委員、他1名

アナウンス；田村真澄専門委員

スタート審判；未定

記録計算係；未定

総務；岡本理事

指示事項；片専務より、参加者の状況に応じて体制を見直すことを考慮のこと。また赤字を出さないようにすることの要望があった。

テクニカルコンテストについて

木村本部長より、第2回のテクニカルコンテスト（全国予選）が来年2月にルスツスキー場にて開催されるが、2月の理事会での推薦者審議が間に合わない。又、SAJ申込み締切に間に合わないことから12月の理事会にて推薦条件を審議し、2月の理事会の場では推薦者の事後承認とさせていただくことの提案がなされ、承認された。

推薦条件（昨年度同様）

ア 指定選手全員

イ 指定選手と同等の力を持つ選手 五竜 の強化合宿にて評価するとアナウンス済。

以上の者を県として推薦する。

推薦枠、推薦条件についてはH/Pでは掲示したことにならないことから各協会にオフィシャルブックの該当ページのコピーを配付することとした。

A級公認検定員加盟団体受検推薦について（受検資格を満たさない場合の加盟団体承認）

金子理事より、平塚スキー協会の「今野真智」を、A級公認検定員の受検推薦の提案がなされ、承認された。

理由；所属スクールにてA級公認検定員資格が必要になったため。

準指受検申込者からの県連あての抗議文書の件について

木村本部長より、本年度準指受検者で養成講習会理論の補講（補講を実施しないこと）についての案内が十分に伝わっていない。かつ、H/P等での展開が遅いことからクレームの文書が県連宛に送付された。その内容は、手続き要項説明書での変更箇所の明記（補講を実施しない旨）をしていないこと、手続き要項説明書で当初『補講あり』とあったこと（訂正は正誤表で訂正）又、受検者にとっての重要事項に関する連絡がH/P上のみ掲載、かつ、掲載時期が遅延したことが県連としての落度であることから抗議文書に対しては県連として正式な文書で回答することとなった。尚、補講実施については監事意見の『一度決定したものについては覆さないこと』を踏襲し補講を実施しないこととなった。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

県社会福祉会館の使用終了時間となり、時間切れのため書類配付での報告とした。

(2) 審議事項

副会長、専務理事、常務理事、総務本部各理事の行事参加について

徳本事務局長より、「平成20年度(SAJ21年度)各事業役員出席一覧表」に基き、行事参加することの提案がなされ、承認された。

SAK専門委員の推薦について
徳本事務局長より、教育本部スノーボード専門委員に下嶋秋輝氏（川崎）の推薦提案がなされ、承認された。

研修会費用免除願いについて（別紙：研修会費用免除願いリスト）
徳本事務局長より、研修会費用免除願い（6名）の提案がなされ、承認された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成21年 1月 8日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印